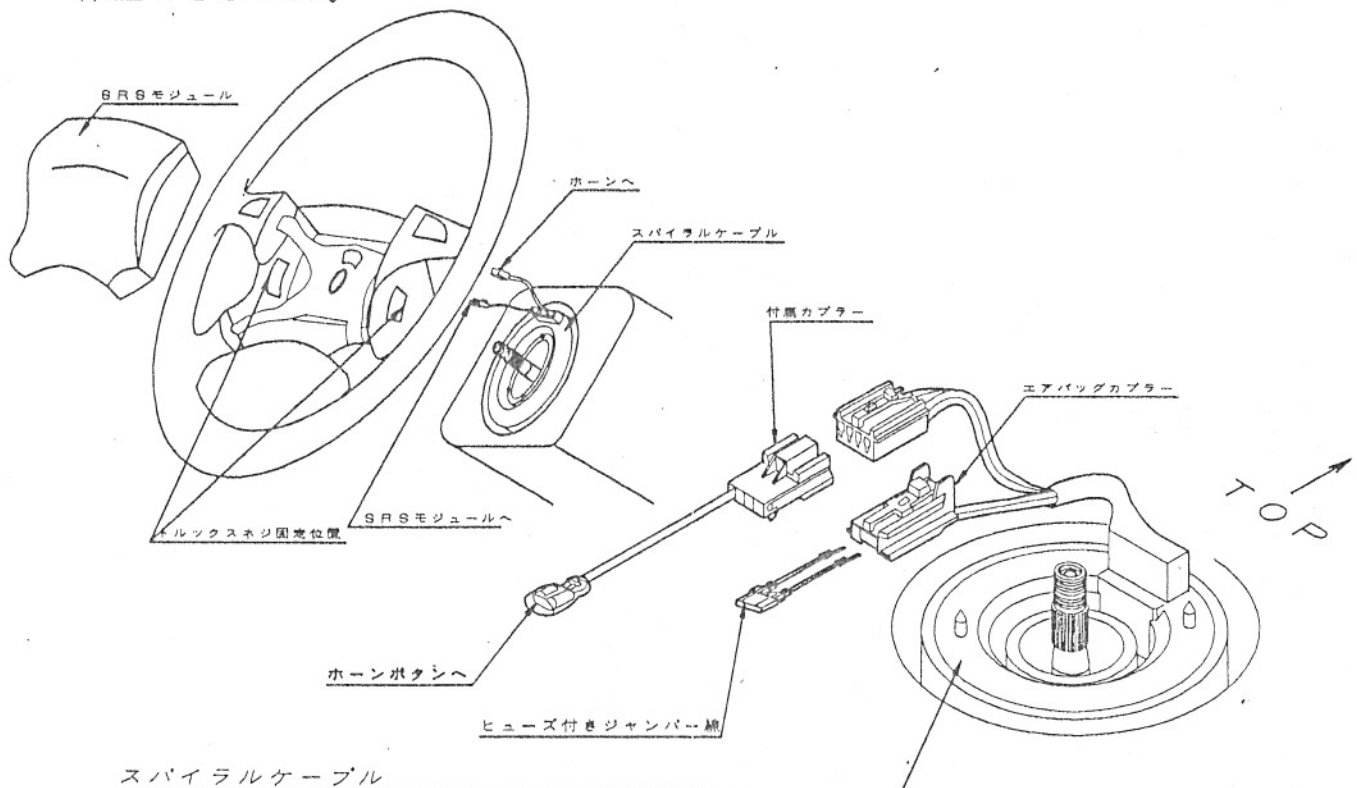


スバル分割式エアバッグ装着車両 (1999~) ハブキット配線説明

この度は弊社製品をお買いあげいただきまして、誠にありがとうございます。
下図を参照に配線を行ってください。尚、以下の事項に注意してください。

- ・バッテリーを外している間に作業を行う事
- ・スパイラルケーブルは、絶対に空転させずに、純正ハンドルを外した状態の角度のままハブを取り付ける事
(少しの角度を動かすのは問題ありませんが、1回転ずれた状態で、ハブ及びステアリングホイールを取り付けて走行しますと、ステアリングが切れなくなったり、純正部品を破壊して危険です。)
- ・純正ハンドルの取り外しと、エアバッグモジュールの取り外しは、方法と手順を守らないと極めて危険な作業です。しかるべき作業者が自動車メーカーの整備解説書に基づいて、取り外してください。
- ・正確な手順でハブ及びステアリングホイールを取付けても、SRS警告灯が消灯できない事がまれにあります。ご了承ください。
(純正のエアバッグモジュールに戻しても消灯しない場合は、ディーラーで診断機をかけないと消灯できません。点灯したまま走行しても車両には影響はありません。)
- ・SRS警告灯が消灯できた車両で、助手席エアバッグが装備されている場合、理論的には機能は正常に作動しますが、事故時の作動を完全には保証できません。

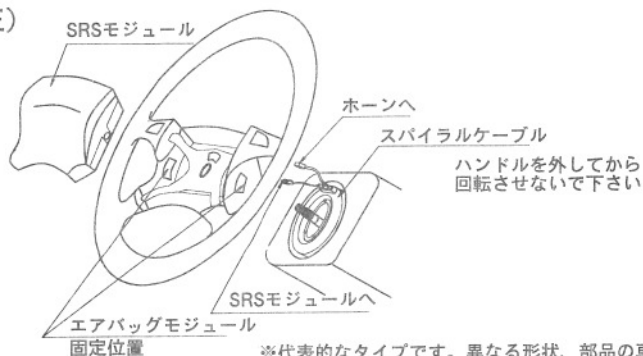


注：左右の回転数が決まっています。空転させないで下さい。

スバルエアバッグ車両の取付について

注意：エアバッグ装着車に対する取り付け注意事項をお読み下さい。

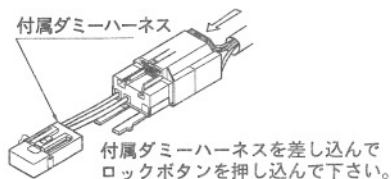
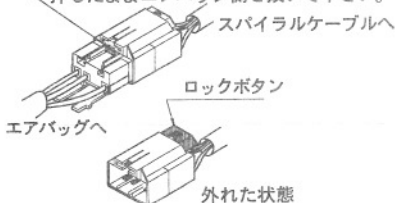
●構造形態(純正)



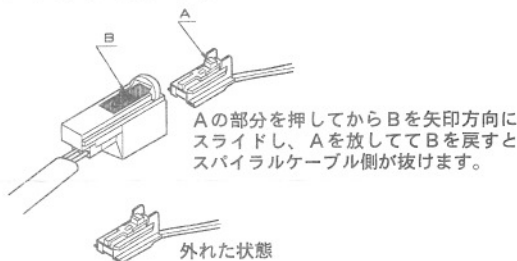
※代表的なタイプです。異なる形状、部品の車両もあります。

●エアバッグコネクタのタイプ

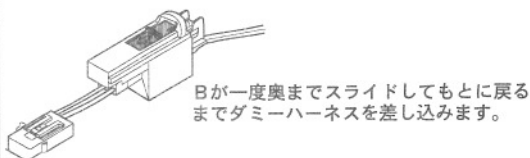
この部分を押しすとロックボタンが外れます。
押しのままエアバッグ側を抜いて下さい。



～平成9年頃までのタイプ



Aの部分を押してからBを矢印方向にスライドし、Aを放してBを戻すとスパイラルケーブル側が抜けます。

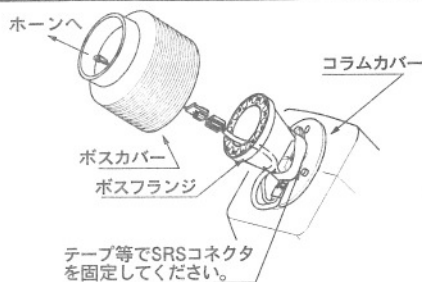


Bが一度奥までスライドしてもとに戻すまでダミーハーネスを差し込みます。

平成10年頃～のタイプ



シングルSRSエアバッグに多いタイプ



テープ等でSRSコネクタを固定してください。

- ・ボス本体をステアリングシャフトに挿入し、SRSコネクタをボスの回りに巻いて、テープ等で固定してからボスカバーを装着して下さい。
- ・ホーン配線はボス側面の窓よりボスの中に通してホーンに接続して下さい。